

第14回定期大会を開催



サービス連合
サービス・ツーリズム産業労働組合連合会

サービス連合新聞

〒160-0002
東京都新宿区坂町
28-6 坂町Mビル2F
TEL 03-5919-3261
発行人 見世順治



満場一致で議案を採択 役員体制は変わらず

大会冒頭に挨拶を行う後藤会長



左：寺門大会議長 右：鉢嶺大会議長

サービス連合は、7月16日にANAインタワーコンチネンタルホテル東京において、「第14回定期大会」を開催しました。大会には、役員・代議員・傍聴者など189名が出席し、「2014春季生活闘争のまとめ」、「2013～2014年度運動の中間まとめと補強」、「2014秋闘方針・2015春季生活闘争方針策定にむけて」、「2013年度決算報告・会計監査報告」、「2014年度予算」の各議案について執行部が提案し、すべて原案どおり満場一致で採択されました。

また、今大会はサービス連合結成以来はじめて本部役員選挙を実施せず、昨年の第13回定期大会で確認された全役員が2014年度も継続することとなりました。



採決の様子

岡崎副会長の挨拶で開会した定期大会は、寺門代議員(トップツアール組)と鉢嶺代議員(都ホテルズ&リゾート労連)の両氏を議長団に選出し議事に入りました。

主催者を代表して挨拶した後藤会長は、2013年度の取り組みと2014春季生活闘争のまとめについて触れ、2013年度からスタートした「運動の基本



来賓挨拶を行う
木村連合副事務局長

新たな加盟組合を歓迎

TPI中部労働組合・シーライン
大会当日、JT Bグループ労連のTPI中部労働組合中山委員長とシーライン
東京労働組合小沢委員長の挨拶に対し、会場からは歓迎の拍手が起りました。



シーライン東京労組小沢委員長

目標「達成にむけた3つの運動の柱の実現にむけサービス連合・加盟組合が一致団結して取り組むことを力強く訴えました。来賓としてお迎えした連合木村副事務局長からは、激励の挨拶を頂戴するとともに、これまでの連合運動への協力御礼に加え、今年25周年を迎える連合へのさらなる協力要請を受けました。(大会ダイジェストは2面に)

大会ダイジェスト

後藤会長挨拶

東日本大震災の発生から3年余り、未だ多くの方が避難生活を送っており、私達は復興の力となるようできることを確実に実行しなくてはならない。

政府は働き方の改革を成長戦略に位置付けていますが、連合とともに働くことを軸とする安心社会の実現にむけ対応をはかります。

昨年の大会で、「運動の基本目標」の実現にむけ「3つの運動の柱」とその実現にむけて必要な6つの活動領域を策定しました。この1年は体制整備に力を注ぎました。2013年度は「運動の基本目標」の実現にむけ少しずつではありますが、成果をあげることができました。

2014春季生活闘争では実質的賃金改善の回答を引き出した加盟組合が増えました。合意に至らなかった加盟組合でも、賃金水準引き上げの重要性について労使で共有化がはかれ、次年度につなげることで、魅力ある産業の実現にむけ第1歩を踏み出しました。今後も継続的な取り組みが求められることから、

2015春季生活闘争にむけて、早期に基準策定に着手し、議論経過についても加盟組合と共有化をはかります。

これからの3年間は、3つの運動の柱の実現にむけ加盟組合の皆さんと更に一体となった実効性ある取り組みを進めてまいります。

米村連合副事務局長挨拶

サービス連合の皆様には日頃より連合運動に積極的に参画いただき、御礼申し上げます。

連合が直面する最大の課題は労働者保護ルールの改善です。働く者の代表が参加しない中で議論が行われており、ILOの三者構成原則を逸脱する行為です。連合では改善阻止のためキャンペーンを展開しており、引き続き皆様の協力をお願いいたします。新自由主義を牽引してきた国際機関が政策を転換している中で、安倍政権の方向性は真逆の方向にあります。非正規雇用の増大、格差拡大を放置していけば大変なことになると思います。今が分岐点です。職場から、地域から声をあげていただきたい。

組織拡大については、1000万連合の実現にむけ一層の取り組みをお願いいたします。

たします。

来年は統一地方選挙など、政策の実現にむけた重要な局面があります。働く者の視点で志を共にできる政治勢力と連携していきたいと思っています。

10月に連合は結成25周年を迎えます。連合活動を振り返るものにしていきたいと思っています。活動の基盤は地道な対話しかありません。対話を重ねてうねりへとつなげていくのは、皆様一人ひとりの活動でしかなしえないことです。今後とも、連合運動前進のために連帯を強めて一緒に頑張っていきたい。よろしくお願ひ申し上げます。

2014年度方針補強

2014年度方針として補強された主なものは以下のとおり

【組織強化】

情報共有と活動支援にむけ、加盟組合への訪問頻度を増やします。また、収集された情報を日常的に共有できる体制を整備します。

サービス連合が発行する情宣物を整理し、「サービス連合新聞」を年間4回定期発行するとともに、ホームページをリニューアルし、随時更新して情報発信力を強化します。

加盟組合執行部の育成にむけ体系化したプログラムを策定に取り組みます。

【組織拡大】

産業を代表する大手企業の組織化にむけて集中取り組み期間を設定するなど、今後も粘り強く多面的な接触をはかり、取り組み強化します。重点対象企業については、取り組みスケジュールを再構築し組織化にむけて注力していきます。

未組織対策や未加盟対策を推進するため、連合本部・地方連合会との連携を強化します。労働組合の意義やサービス連合の取り組みの理解促進にむけて、情報ネットワークの構築につながる意見交換会・セミナーについて、未加盟組織だけでなく組織化に取り組んでいる労働者や企業も対象として開催にむけ検討します。

過半数労働組合の重要性について、各加盟組合が重要課題として組織拡大に取り組むことができるよう、サービス連合としての支援強化にとめます。

【労働環境向上】年間総実労働時間1800時間にむけて、2012年度の調査結果を踏まえて「第3期アクションプラン」に取り組みます。目標に達成していない加盟組合は1

年間10時間以上短縮することとします。また、アクションプランの補強をとりまとめます。

組合員の社会保障制度の周知のため、情宣物を発行します。

諸基準達成状況の把握を進めるとともに、諸基準と比較が容易となるよう2015年度の労働条件編の掲載方の変更について議論を行うこととします。

2015春季生活闘争にむけて、学習会の開催や資料作成など加盟組合への支援を行います。

男女平等参画社会の実現にむけて「サービス連合・男女平等参画推進計画」を進めるとともに、底上げをはかるため重点的に取り組む項目を設定します。

「両立支援・男女平等社会の実現にむけた統一対応」について、到達組合の増加にむけ重点項目を設定して取り組みます。

【政策提言機能強化】2015年度の宿泊業政策分科会の設置にむけた体制整備に取り組みます。

観光政策研究会(仮称)開催にむけ議論します。

サービス・ツーリズム産業に留まらない政策課題の理解促進に取り組みます。各地連で業種に隔たるこ

となく加盟組合から意見集約する体制や機関会議で決定できるプロセスの確立に取り組みます。

【相互扶助】

サービス連合組織共済はポスター配布など、無料法律相談はサービス連合新聞掲載などで周知に取り組みます。

労金・全労済の運動に取り組み、労働者福祉への理解を深めるとともに、消費者教育に取り組みます。

【共生と連帯】

明日づくりプロジェクトの取り組みを強化します。国際労働運動の理解を深めるためITF・IUFの取り組みについて加盟組合への周知に取り組みます。

他の議案や詳細は議案書やホームページをご覧ください。当日は、代議員から加盟組合との連携・政策提言のあり方などについて質問があり、また春季生活闘争や男女平等参画の取り組み事例について報告もありました。



最後は団結ガンパロー!

アネモネ通信



サービス連合は、公正かつ環境にやさしい社会の実現を目指し社会貢献活動(エコライフ活動・ボランティア支援等)に取り組んでいます。活動キャラクターであるアネちゃんともネちゃんとともに、アネモネ通信として組合員の皆さんに取り組みを知ってもらうため情報を提供していきます。今回はその一部を紹介いたします。

申請募集中! 金太郎支援制度

正式名称はボランティア活動支援制度です。この制度は、正加盟組合の組合員の皆さんが自らの意思で主体的に参加しているボランティア団体に対して経済的な支援を行います。

【支援内容】

1 団体年間10万円以内
【支援期間】原則3年間

【必要書類】

活動内容と財政内容がわかるもの・機関誌・規約などで、申請フォームは特に

ありません。
【応募方法】

所属の加盟組合をつうじ各地連に申請。随時募集しています。組合員の方々の積極的な応募をお待ちしております。詳細はホームページをご覧ください。

大会議案書に 森の町内会の紙 使ってみませんか

森の町内会は、「間伐に寄与する紙」を購入・使用することで間伐費用の寄付につながる仕組みです。サービス連合では大会等の議案書で使用する紙に「森の町内会」を利用して、加盟組合にも協力をお願いしています。2013年度のサービス連合と加盟組合を合わせた利用実績は、今年の定期大会の会場となったANAインターコンチネンタルホテル東京ブルミニネス(ハーフ)の約2.55倍(0.1993ヘクタール・東京ドーム0.04個分)となりました。

【利用方法】

★印刷会社を利用していただく場合は、印刷会社(どの印刷会社でも取り扱いができません)と森の町内会事務局(03-3456-0408)に伝えるだけです。
★印刷会社を利用して

ない場合は、ASKUL(2014春夏号P.500)でコピー用紙を販売していますので、伝票のコピーをサービス連合に送付するだけ(FAQでも可)です。費用は、紙1キロに15円の間伐促進費を計算します。目安ですが約2%のコストアップで環境貢献ができます。

連合エコ大賞 応募しませんか

サービス連合が加盟する上部団体の連合は、「連合エコ大賞」を設け、環境保全および節電等に関する活動を公募し、取り組みに対する表彰を通じて、「環境にやさしいライフスタイルへの見直し」を進めています。

す。受賞者には盾の他5万円の副賞なども用意されています。みなさんも応募してみませんか?(詳細は連合ホームページ: <http://www.rengod.or.jp/ecoaward.html>)
応募期間: 2015年1月31日(土) 必着

連合を通じて在ザンビア大使館に赴任しました帝国ホテル労働組合出身の山尾です。これから定期的にザンビアでの活動をご報告いたしますのでよろしく願います。ザンビアに赴任して3ヶ月が経ちました。濃厚でフレンドリーな人が多いザンビアですが、仕事も時間もルーズな人も多く日本人の勤勉さを再認識いたしました。物価は日本より少し高いですが、必要な食材はスーパーで揃います。但し日本食材は非常に高価(醤油150mlが4340円!)。現在乾季で雨が全く降りません。気温は朝晩12度位まで下がりますが、日中は30度弱まで上がります。

ザンビアからの便り

Letter From Zambia



在ザンビア日本領事館前大使館長・山尾昌博(左から)と、日本委員岡本委員長・後藤本部長・竹本局長

じめザンビア労働組合会議等を訪ねるとともに、世界三大名瀑であるビクトリアの滝や首都ルサカを視察していただきました。また、国交樹立50周年を祝うため秋篠宮同妃殿下の御訪問があり、2ヶ月前から準備し無事に終了しました。両殿下から「お世話してくれてありがとう。快適に滞在することができました」と身に余るお言葉を頂戴いたしました。(在ザンビア大使館 山尾昌博)

ZENROGA 前野

③せいめい共済
終身生命保険 個人長期生命保険

大切なご家族を支える
万一のときの生命保障です。

全労済は、世帯を単位とした家族の生活のために、保障のこともなる
無業を高め、貯蓄の積み重ねの安心と保障の安心を
あわせて提供します。出資金や手数料は、自費
負担に比べ、各種費用を軽減いたします。

全労済

Asahi

思いっきり
はじけたいシーズンですね。
チャレンジしたいことを見つけたら、
ろうきんにご相談ください。
夏も、いいことある、
ろうきんです。

いいことあるね!

